

平成 30 年度
グループホーム 鶴翠
事業報告書

平成 30 年度 グループホーム鶴翠 事業報告

(1) 基本方針

認知症という病気から自立した生活が困難になったご利用者に家庭的な環境を整え、落ち着いた自分らしい生活が出来る事を目的に支援を行います。

ご利用者個々に生活の違いを介護サービスへ個別に取り入れて、ご利用者の日々の安定と、ご家族の安心を提供していきます。

職員の専門性を発揮するため、研修や学習会を重ね、質の向上を目指します。

(運営方針)

- ① ご利用者がその人らしく生活できるように、大切にしてきた暮らしを継続し本人の力が発揮できるよう、各専門職員と協議行い、個別介護サービス計画作成し、自立支援を行います。
- ② ご家族、地域の方々に、苑で季節ごとに行なう行事・運営推進会議などに、積極的に参加を促し、情報交換行いながら、信頼関係の強化維持に努めます。
- ③ 医療機関と連携をはかり、利用者の健康管理に努め、快適で安心できる場所で暮らせるよう努めます。

(重点目標)

- ① 職員が鶴翠の目標 「心をこめて とともに笑顔を」を、目指しいつも明るく、笑顔でご利用者に挨拶行いました。ご家族への説明の際には、苑での日常生活を、詳しくケース記録や写真など見ながら説明行くと、ご家族からも笑顔を見せて頂くことができました。
- ② 病院・診療所の医師との連携により、利用者の異常を早期発見できるように努めました。病院受診が必要な場合も、早急に対応出来るよう、ご家族と密に連絡行い、ご利用者の重度化を防ぐように努めました。
- ③ ご家族、地域住人の方々に、運営推進会議や医療・福祉交流会などに参加して頂き、コミュニケーションを図る事で、認知症高齢者を理解していただくことができました。

また、今後もご家族、地域の皆様に参加して頂ける行事等を企画し、施設と地域の交流機会を増やし、関係者との信頼関係の構築に努めます。

(ア) 利用者に対するサービス

① 食事の介助

食事の提供方法を工夫し、見て楽しんでいただくことで、食欲の増進、食べることの楽しさを目的とした支援を行いました。食事前の口腔体操では専門誌や職員が考えた、レクリエーションを行いました。また嚥下能力の維持を図り、メニューをお知らせすることで、食欲の増進と、嗜好の把握を行いました。

② 排泄の介助

ポータブルトイレを使用されていたご利用者がトイレで排泄出来ること、失禁の多いご利用者の、失禁をしないという目的に支援いたしました。排泄回数、タイミング、兆候となる行動の情報を共有し、アセスメントとモニタリングを繰り返すことで失禁・失便の回数を減らせるよう努めました。特に夜間の失禁がなく、安心した睡眠が出来るよう支援しました。

③ 入浴の介助

入浴拒否の減少を目標に、各職員の情報を共有し、ユニット会で検討することと、ご利用者の意思を尊重しながら介助させて頂くことで、快適な入浴の確保と、個人の思いを把握し、様々な状況に対応できるように努めました。

④ 更衣等の介助

居室や衣類の整理を行い、情報を共有し、ご利用者と一緒に、ご本人の嗜好にあった衣類の選択ができ、出来る限りご自身で、着用できるような環境を作ることに努めました。重度のご利用者には、ご家族に協力を仰ぎ、着用しやすい生地や、ご本人の衣類の好みを把握することで、施設での生活が華やかに楽しく過ごして頂けるように努めました。

⑤ 健康管理

毎日の健康状態を確認し、少しの変化がある場合は、診療所医師に相談することで、異常の早期発見に努めました。異常を確認した場合は、早期に、ご家族へ相談し、病院受診の依頼や情報の共有を行い、病院での入院治療にならないように努めました。感染対策委員会を設置し、早期にインフルエンザや、ノロウイルスのような感染しやすい病気に、かからないよう感染症予防に努め、ご家族や地域の皆様に、地域に警報発令中の期間面会中止の協力を依頼することで、今年度は職員・ご利用者とも、感染症罹患患者なく終えることが出来ました。

⑥ 相談援助

地域やご家族から、近隣の方の介護相談にのってほしいなどの依頼があり、法人内で連携することにより、相談者の安心を得ることが出来ました。今後も、地域の方々・ご家族が気楽に立ち寄れ、相談できる場所となれるよう交流していきたいと考えています。

⑦ 防火・防災対策

毎日、施設内点検を行い、異常があれば早急な修理、修繕が行えるように努めました。防災訓練では、ケアハウスと合同で計画を立て、共同にて避難訓練を行うことで、有事の際には連携を行えるように致しました。また、常時から連絡体制の整備や、緊急連絡の必要性を勉強することで、各職員の意識の向上に努めました。

⑧ 職員研修

外部研修への参加を促し、介護のスキルアップを目指すとともに、内部研修での質疑応答など、取り組み方を改善することに努めました。専門部門研修として、介護支援専門員を講師としたケアプランに関する研修を取り入れ、日常の業務から、介護支援専門員と介護員・看護師との情報の共有や連携を強化することに努め、各職員サービスの質の向上に努めました。



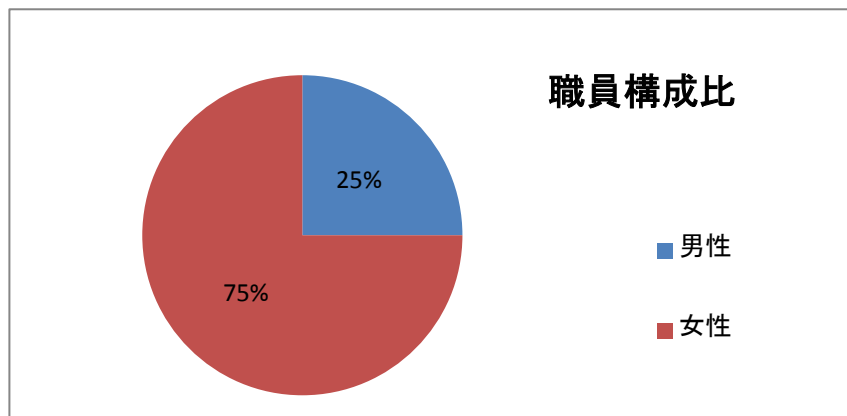


1. 事業所

概要

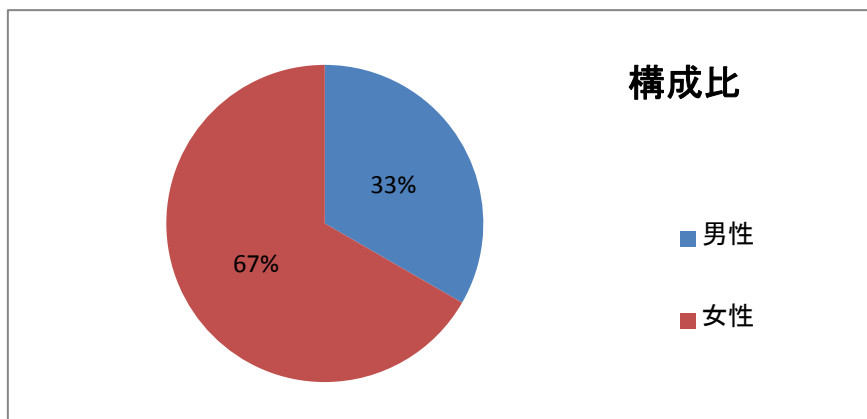
事業所名	グループホーム鶴翠			
事業所種別	(介護予防)認知症対応型共同生活介護			
事業所住所	愛媛県西条市大野284番地2			
管理者職名	管理者 山田 古津枝			
職員数	男性	女性	総数	
	4	12	16	

(平成31年3月31日現在)



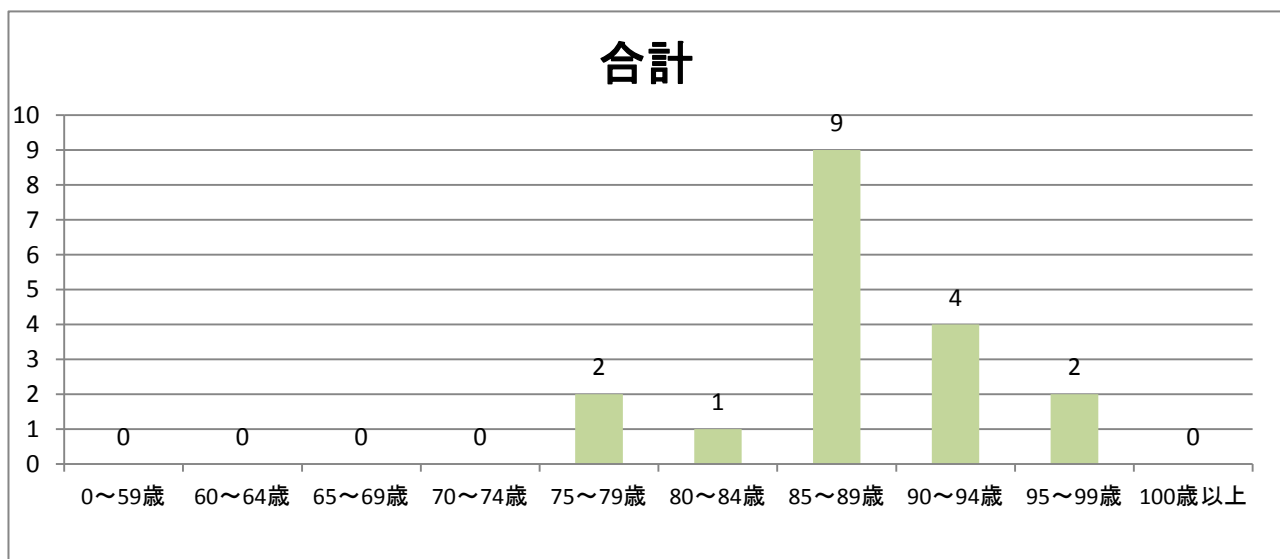
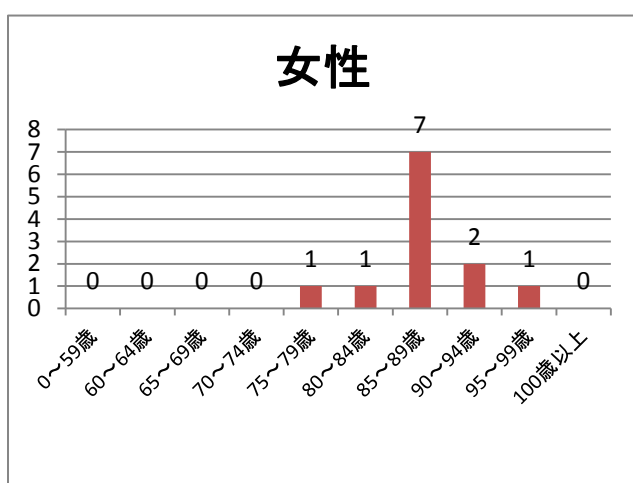
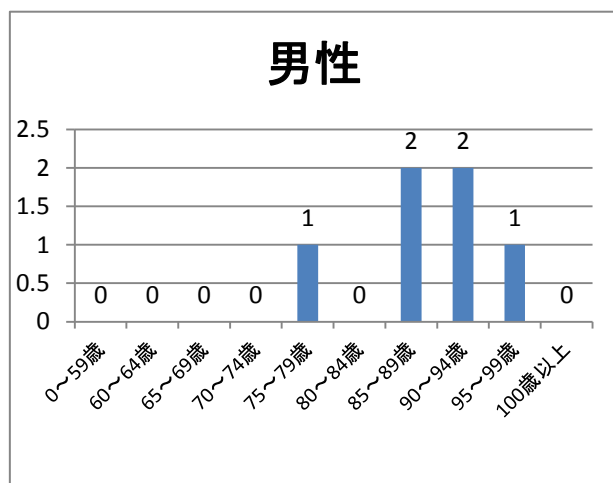
2. 定員及び現在人員(平成31年3月31日現在)

定員(名)	現在人員(名)	性別	
		男性	女性
18	18	6	12



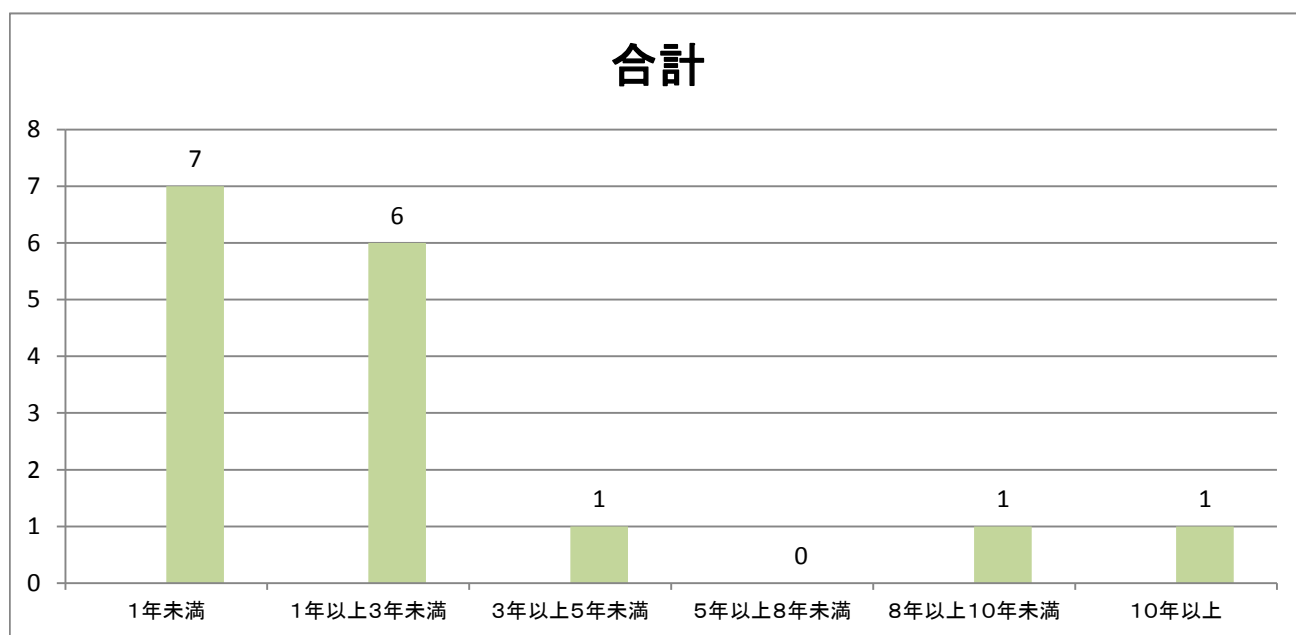
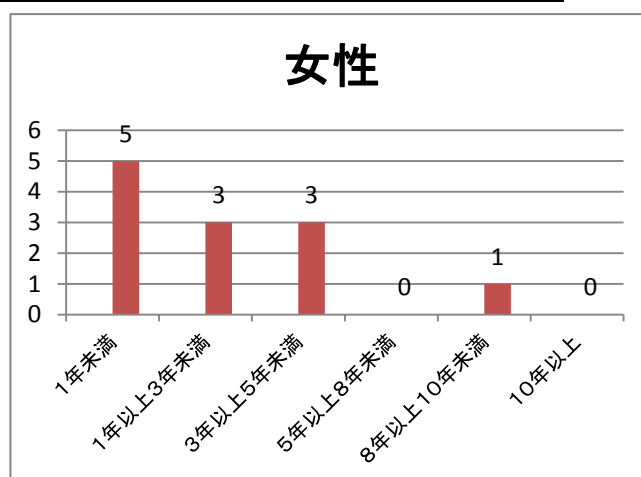
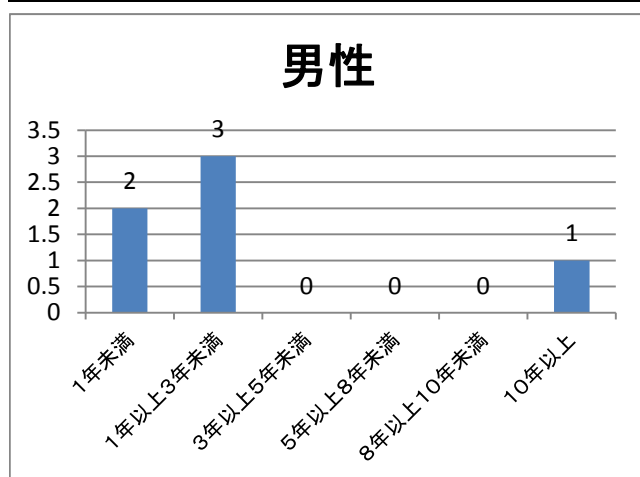
3. 年齢別人員

	男性(名)	女性(名)	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	0	0	0	0%
60～64歳	0	0	0	0%
65～69歳	0	0	0	0%
70～74歳	0	0	0	0%
75～79歳	1	1	2	11.11%
80～84歳	0	1	1	5.56%
85～89歳	2	7	9	50.00%
90～94歳	2	2	4	22.22%
95～99歳	1	1	2	11.11%
100歳以上	0	0	0	0.00%
合計	6	12	18	100%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	97	79	89.5	88.1
女性	95	78	87.3	



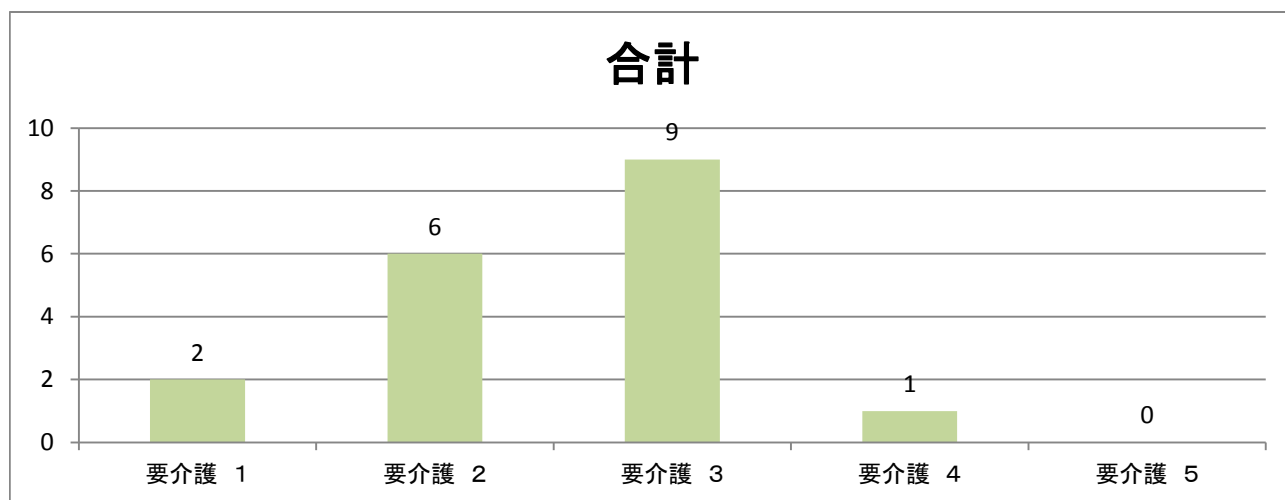
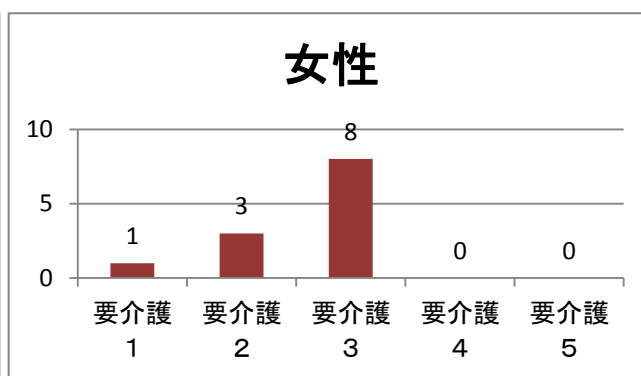
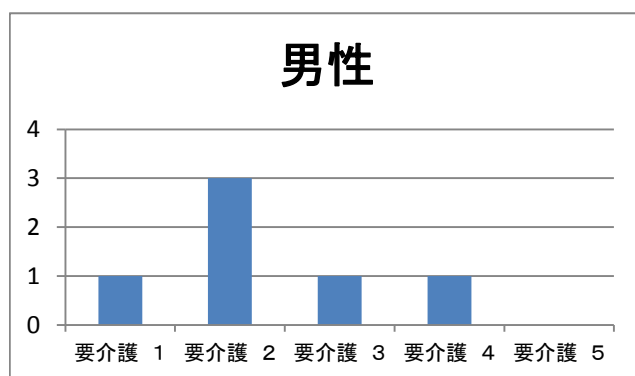
4. 入居期間別人員

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	2	5	7	38.89%
1年以上3年未満	3	3	6	33.33%
3年以上5年未満	0	3	1	5.56%
5年以上8年未満	0	0	0	0.00%
8年以上10年未満	0	1	1	6%
10年以上	1	0	1	5.56%
合計	6	12	18	100%
平均入居期間	3年3力月	2年4力月	全体	3年



5. 平均介護度別人員

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要介護 1	1	1	2	11.11%
要介護 2	3	3	6	33.33%
要介護 3	1	8	9	50.00%
要介護 4	1	0	1	5.56%
要介護 5	0	0	0	0.00%
合計	5	13	18	100%
平均介護度	2.33	2.58	全体	2.46



6. 面会状況(平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日迄の1年間)

総数	323人
1か月平均	26.9人／月
最高(1人あたり)	74回／年
最低(1人あたり)	0回／年
年間1人平均	15.38
1か月1人平均	0.73

7. 研修実施状況

【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数(名)
4月	接遇について	介護職員	10
5月	リスクマネジメントについて	介護職員	11
6月	感染症について	介護職員	11
7月	認知症について	介護職員	11
8月	身体拘束廃止について	介護職員	11
9月	防災について	介護職員	11
10月	介護技術について	介護職員	10
11月	認知症高齢者と環境について	介護職員	10
12月	感染症について	介護職員	11
1月	防犯について	計画作成担当者	9
2月	ケアプランについて	計画作成担当者	11
3月	個人情報について	介護職員	11

【外部研修】

実施月	研修種類	研修内容	出席者職種
6月	講習	感染症について	介護員
7月	講話・演習	口腔保健向上事業	介護員
	講義	フットケアと爪切り、褥瘡と創傷、熱中症について	介護員
8月	講義	緊急時の対応、摂食と嚥下について	介護員
9月	講義	お薬、バイタルサインについて	介護員
10月	講義	高齢者の疾患、病医院との連携について	介護員
11月	講義	外国人技能実習に関する講習	介護員・ケアマネ
12月	講義	胃ろう(PEG)、看取りについて	介護員
1月	講義	介護員が知っておくべき医療知識に関する質疑応答	介護員
2月	講義	初任者研修	介護員
	講義	口腔ケアの重要性	介護員
3月	講義	初任者研修	介護員

8. 行事・クラブ活動及びボランティア受入れ実施状況表

【行事・クラブ活動】

実施月	指導援助者	内容	参加者数(名)
4月	ホーム職員	花見(ドライブ)	16
	ホーム職員	イチゴ大福作り	15
	ホーム職員	誕生日会	9
5月	ホーム職員	端午の節句	18
	ホーム職員	歌と踊りのビッグショー	18
	ホーム職員	似顔絵作成	9
	ホーム職員	誕生日会	9
6月	ホーム職員	紫陽花見学(ドライブ)	18
	ホーム職員	フルーツポンチ作成	18
	ホーム職員	誕生日会	9
7月	ホーム職員	七夕会	15
	ホーム職員	誕生日会	18
	ホーム職員	亀天会盆踊り大会	17
8月	ホーム職員	夏遊び	18
	ホーム職員	花火会	18
9月	ホーム職員	シャボン玉を作ろう	17
	ホーム職員	秋祭り(ケアハウス合同)	18
	ホーム職員	オレンジペコ様の音楽鑑賞	3
	ホーム職員	お月見会	18
	ホーム職員	月見だんご作成	18
10月	ホーム職員	敬老会	18
	ホーム職員	秋祭り(お神輿、獅子舞)	18
	ホーム職員	地域の獅子舞見学	18
	ホーム職員	運動会	16
11月	ホーム職員	旬の食材でおやつ作り	17
	ホーム職員	大正琴演奏会	2
	ホーム職員	紅葉見学(西山興隆寺)	17
12月	ホーム職員	ボランティアの歌謡ショー	16
	ホーム職員	リース作成	15
	ホーム職員	クリスマスツリーの飾りつけ	9
	ホーム職員	クリスマス会	16
	ホーム職員	もちつき	16
	ホーム職員	誕生日会	7

実施月	指導援助者	内容	参加者数(名)
1月	ホーム職員	誕生日会	17
	ホーム職員	新年会	8
	ホーム職員	合同レク(新年会&ぜんざい)	16
2月	ホーム職員	節分	16
	ホーム職員	チョコバナナケーキ作り	18
	ホーム職員	誕生日会	18
3月	ホーム職員	雛祭り	17
	ホーム職員	お店屋さんごっこ(ひとくちケーキ)	17

【地域交流・ボランティア受入れ状況】

実施月	団体名	内容	参加者数(名)
5月	ふじ美ボランティア和	歌謡ショー	3
12月	ふじ美ボランティア和	歌謡ショー	1

9. 苦情状況

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
平成30年度		なし



